

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう
- \*賛美 …………… 447番
- \*交読文 …………… 67番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 9番
- 礼拝のための祈り ……… 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 …………… 473番
- 聖餐式 …………… 賛美 281番
- メッセージ …………… 光よ。あれ。(創世記 1:1-5)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 456番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

祈祷課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられる ように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(エペソ 1:17-23) 空欄に自分の名前を入れて祈りましょう

どうか、主イエス・キリストの神、栄光の源である御父が、\_\_\_\_\_に知恵と啓示との霊を与え、神を深く知ることができるようにし、心の目を開いてくださるように。そして、神の招きによってどのような希望が与えられているか、聖なる\_\_\_\_\_の受け継ぐものがどれほど豊かな栄光に輝いているか悟らせてくださるように。また、信仰者である\_\_\_\_\_に対して絶大な働きをなさる神の力が、どれほど大きなものであるか、悟らせてくださるように。神はまた、すべてのものをキリストの足もとに従わせ、キリストをすべてのものの上にある頭として、教会にお与えになりました。教会はキリストの体であり、すべてにおいてすべてを満たしている方の満ちておられる場です。

神は世の全てを6日に渡って創造し、第7日に創造のみわざを完成し、休まれた。「神が造ったすべての物を見られたところ、それは、はなはだ良かった。」(創世記 1:31) はじめに神が創造したものは全て美しく調和し、全てが完全で、はなはだ良いものだった。しかし今の世を見るに、その美しく調和の取れたはなはだ良い世界とは、一体どこにあるのか。むしろ、闇に覆われて形無く、混沌である、という表現のほうが、しっくり来るのではないか、と思うかもしれない。そうってしまった理由はただ一つ。人が神の命令から離れ、自分勝手な選択をしてしまった結果である。憐れみ深い神は、そんな世を絶ち滅ぼしてしまふのではなく、呪われてしまった世界と、罪と死に支配されてしまった人間とを、再び回復するために、御子イエスキリストのいのちを通して買い戻す方法を取られた。それが聖書の全体像である。

世は、初めからおられた「ことば」なるキリストによって造られ、この方によらずに出来たものは、一つもない。世にまだ光が無く、闇に覆われていた時、神は、めんどりが雛を羽で覆うようにして、混沌の上を覆っておられたように、主は、混沌の闇にうずくまって一人泣いているような私達をご覧になり、愛の御翼で覆い、その陰で守っておられたのだ。そしてこの方はいのちであり、このいのちは人の光であり、闇はこれに打ち勝たなかった。(ヨハネ 1章) その全ての人を照らす、まことの光なるキリストは、罪と死の闇に閉ざされてしまった人にまことの光をもたらし、混沌となってしまった人に秩序をもたらし、いのちを創造されたあの御業を再び働かせて下さるのだ。

我々はその主を、主日すなわち日曜日に祝うが、なぜユダヤ人のように安息日にではなく主日に祝うのか。まず、律法が与えられたイスラエルの民には、安息日を覚えてこれを聖とせよ、と命じられたが、彼らは本当の安息に入ったのではなく、来るべき真の安息を世に現すためにと、安息日を守るよう指示されたのだ。「もしヨシュアが彼らに安息を与えたとするのなら、神は後になって他の日について語られることはなかったでしょう。それで、安息日の休みが神の民に残されているのです。」(ヘブル 4:8) つまり真の安息は、イエスを信じて神の民となった我々に、新創造である我々に、残されているのである。

主日、すなわち週の初めの日、第1日は、神が「光よ。あれ。」と言葉を発せられ、光が世に来た日である。そしてまことの光なる主イエスは、主日に甦られ、主日に弟子達に顕現され(ヨハネ 20:19-29)、初代教会の聖徒達も主日に集まっていた(使徒 20:7)から、我々もそれに習い、主日にイエスを覚えて、祝っている。神は、第7日すなわち安息日に創造の御業を休まれたが、アダムは創造の御業を台無しにしてしまった。そこで神は、第二のアダム、すなわち全ての人を照らすまことの光なるキリストを遣わし、罪と死の闇に閉ざされてしまった人にまことの光をもたらし、混沌となってしまった人に、秩序をもたらして下さった。だから、新しい創造へと造り変えて下さった、まことの光なる主が来られたこの日を、我々は祝うのである。

キリストこそ真の安息へと導いてくださる安息日の主であるが、その安息に入るにはどうすれば良いか。「信じたわたしたちは、この安息にあずかることができるのです。」(ヘブル 4:3) つまり、「信じる」事である。アダムの失敗である自分の主張をキリストの元に降ろし、御言葉なるキリストを信じて、服従する事。荒野を40年さ迷った民が、安息に入れなかったのは、福音を説き聞かされても従おうとしなかったからであり、みことばを聞いた人たちが、信仰によって混ぜる事をしなかったからである。(ヘブル 3:13-4:2) 神の安息に入った者は、神がご自分のわざを終えて休まれたように、自分のわざを終えて休む。(4:10)

キリストは十字架上で「完了した」と言い、頭を垂れて主に霊を明け渡され、そして安息日が始まったように、私達も、生来の人間的なわざは十字架に明け渡し、信仰によって安息に入る。そしてキリストが主日に甦られたように、私たちも共に甦り、新創造であるいのちにあずかるのである。御言葉なるキリストを信じ、神の安息へと入る皆さんでありますように。イエス様の名前によって祝福します!

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

**日曜礼拝**  
 1部礼拝(韓国語通訳あり) 10:30  
 食事/フェローシップ 12:00～  
 2部礼拝 14:00  
 聖書勉強会 15:00

**日々の集会**  
 月～金 早天祈祷会 5:00～  
 火・木 夜の祈祷会 21:00～  
**水曜集会**  
 1部 13:00～  
 2部 19:30～  
**金曜徹夜祈祷会** 21:00～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
 6番出口より徒歩5分  
 JR・関内駅より徒歩10分  
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！

〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト

